

地域別懇談会の実施について

1. 目的

- ・地域別構想の検討材料とするため、地域の課題とニーズなどを把握する。
- ・都市計画マスタープランの改定について周知を図りつつ、意見交換を通じて市民意向を把握する。

2. 実施概要（予定）

回次	時期	テーマ
第1回	令和2年12月 ～令和3年1月	・都市計画マスタープランについて ・全体構想（素案）について ・地域の課題について
第2回	令和3年4月	・全体構想（案）について ・地域別構想（素案）について
第3回	令和3年6月	・これまでの検討結果について ・地域別構想（案）について

3. 対象

- ・市民及び各地域内で事業活動を行っている者

4. 募集方法

- ・市広報・ホームページ、チラシほか
- ・事前予約制（定員は、会場の大きさ、対象地域を踏まえ設定）

5. 意見聴取について

- ・直接の質疑応答のほか、参加者全員に意見シートを配布し、個別で伝えたい意見や時間制約や会場内の雰囲気的に言い出せなかった意見等を書いてもらう。

6. 実施方法（案）

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、説明会方式とする。また、参加できない人へのフォロー策として、説明会で用いた資料をパワーポイントなどでまとめ、説明音声を加えたものを市ホームページ上で配信し、メールなどで意見を受け付ける。

	方 法	メリット	デメリット
①	説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・直に対話することで、意図が伝わりやすい意見交換ができる。 ・質疑応答が1対1対応で明確になる。 ・互いの距離を広くとることが可能であり、参加者同士の接触密度を低くすることが可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が受動的になる。 ・大勢の前で発言し合うため、参加者によっては発言しにくい場合もあり、議論の幅が広がりにくい。
②	市ホームページ上で配信	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に配信できる。 ・時間、場所を選ばず参加ができる。 ・参加者同士の接触がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムでの対話ではないため、参加者の満足度が低くなる可能性がある。 ・ITインフラを持たない人の参加が困難 ・意見のとりまとめ方法に工夫が必要

(参考) その他の方法

	方 法	メリット	デメリット
③	ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら行動することで、当事者意識や満足感が生まれる。 ・参加者同士の交流が生まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声の大きい参加者の意見にグループの意見が引っ張られやすい。 ・参加者同士が密になる。
④	座談会（意見交換会）	<ul style="list-style-type: none"> ・直に対話することで、深い意見交換ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議論の取りまとめにファシリテーター（進行役）のスキルが必要 ・ワークショップほどではないものの、参加者同士が密になる傾向がある。
⑤	オンライン（ライブ配信）	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に配信できる。 ・場所を選ばず参加できる。 ・参加者同士の接触がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配信側も受信側も環境構築について一定のハードルがあり、参加者が限られる。 ・オンライン回線の環境に依存するため、不具合が生じた場合の即時対応が難しい。 ・多くの人に参加した場合、対応が困難になる。

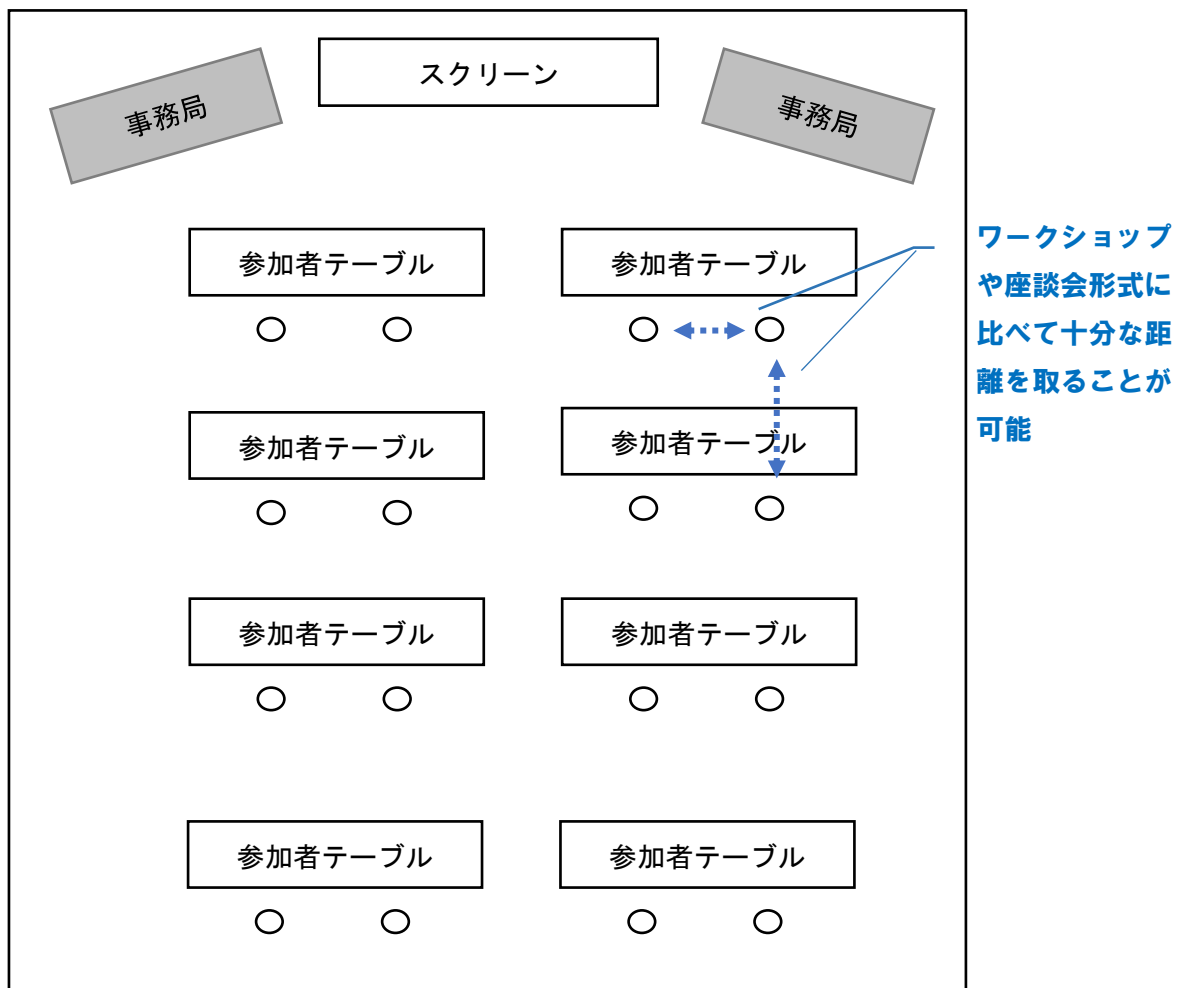
7. 各方法のイメージ

①説明会

会場割り ※地域毎に時間帯をずらしての開催（定員：各回最大20名程度）

会場	地域	町丁目
東部地域センター (1階講習室)	北東部	上の原、神宝町、金山町、氷川台
	南東部	大門町、新川町2丁目、浅間町
市役所 (701 会議室)	駅周辺	新川町1丁目、東本町、本町
市役所 (701 会議室)	北部	小山、幸町、下里1・7丁目、野火止、八幡町1丁目
	中央部	中央町、前沢1・2丁目、八幡町2・3丁目
南部地域センター (2階講習室)	南部	南町、学園町、ひばりが丘団地、南沢
わくわく健康プラザ (講堂)	西部	前沢3～5丁目、滝山、弥生
	北西部	下里2～6丁目、柳窪

会場内の配置イメージ



③ワークショップ

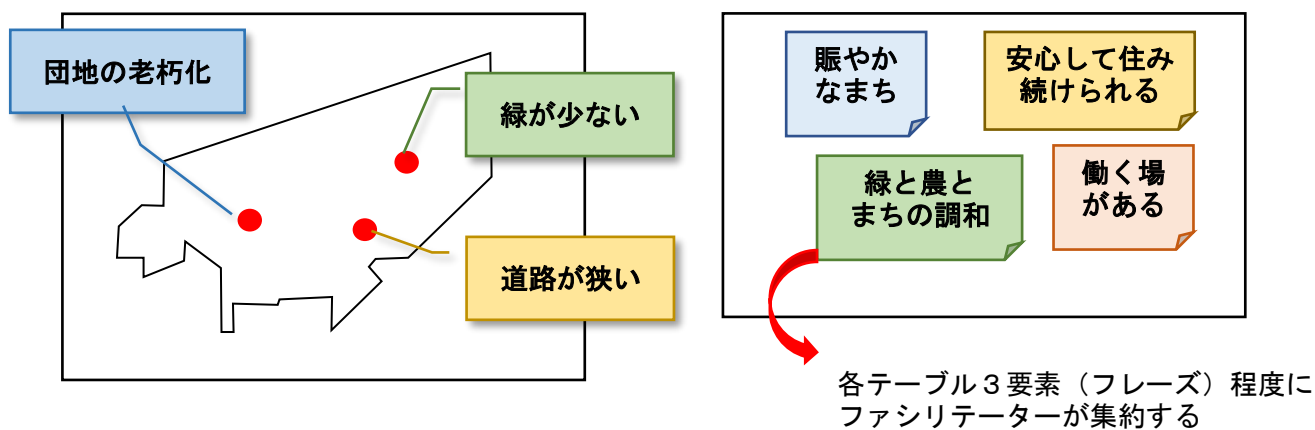
概要

【課題の検討】

- ⇒ シール&付箋を使って
地図上にみんなで意見出し

【将来像の検討】

- ⇒ 各自、付箋に意見を書く
- ⇒ ファシリテーターがまとめる



④座談会

概要

- ・ファシリテーターが進行し、出た意見など整理し取りまとめていく。
- ※その場で修正案の提示は難しいので、意見整理までに留める。

計画書案についての意見

テーマ	内 容
現状認識・課題について	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇町付近の空き地へのゴミの不法投棄が多い ・△△町の農地の減少が著しい
将来像について	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと平易な表現が良い or 洗練された表現が良い
施策について	<ul style="list-style-type: none"> ・◇◇通り付近の通学路の安全確保 ・□□商店街の活性化 ・とくに◎◎分野の施策を手厚くしてほしい

②市ホームページ上で配信, ⑤オンライン（ライブ配信）

